

3年生を対象に発行しています

京都市立九条中学校

進路だより



No.7

2020.7.31

～ほんとうの競争相手？それは自分自身～

23日間ですが…

夏休みで決まる！ ～遊んでなんかいられない！～



～「できなくてもしょうがない」は、終わってから思うことであって、

途中でそれを思ったら、絶対に達成できません。～（イチロー）

「3月からの休業期間がやっと終わった。さあ、新しい学年のスタート！中学校最後の1年、がんばるぞ！」と思った途端に再び臨時休校に入るという異例の1学期になりました。特に、中学校卒業後の進路を決定しなければならない3年生にとっては、不安とあせりを抱えながらの臨時休校期間だったと思います。しかし、6月に学校が再開し、“新しい生活スタイル”に戸惑いながらも、仲間と共に過ごせ、学習できる喜びを感じた1学期でもあったのではないでしょうか。

今週、3年生になって初めての個人懇談が行われました。それぞれの目標に向かって着実に前進できる実りある懇談になったでしょうか？中には、希望の進路実現に必要な力と現在の自分自身の力がかけ離れ、くじけそうになっている人や、不安やあせりで気持ちが落ち着かない人もいるかもしれませんね。現実を受け止められず、逃げ出したくなっている人も、現実をしっかり受け止め、それぞれの目標に向かって“じたばた”する夏休みにしてください。そうすれば、「壁」が足がかりとなり、目標に手が届くようになりますよ。

夏休みの生活が、休み明け以後のエネルギーとなるように、次のことを実行しましょう！

1 目標を明確にしよう！



与えられた宿題だけをやり、勉強した気になるのは受験（検）生としては失格です。目標が“あこがれ”や“高望み”であっても将来の自分のために、勉強に打ち込むことに意義があります。それを実行するのは“今”なのです。希望や気迫だけで合格できるわけではないですが、合格するためには、挑戦する目標が明確であることが絶対条件だと思います。

2 気持ちを切り替える！



部活動も、例年なら夏休み最初に行われる夏季大会を最後に3年生は引退する部がほとんどでしたが、今年は夏休み明けに最後の大会が行われる競技も多く、夏休み中も部活動の練習に参加する人も多いことと思います。したがって、「学習に取り組む時間」、「部活動に取り組む時間」と気持ちの切り替えを上手にしていきましょう。

3 しっかりと計画を立てよう！



欲張りすぎ、詰め込みすぎの計画も考え方ですが、緩みっぱなしの甘い計画では後悔することになります。筋力も、体にほどよい負荷を与えてこそアップするもの。学力においても、ある程度は自分に厳しいプラン作りをする必要があるかもしれません。週単位での計画、1日の中での計画といったように考えるといいででしょう。そして、「〇〇日までに問題集の△ページまで終わらせる」というように、具体的に自分にあった学習計画を作り、能率よく勉強をすすめていくのが、賢い受験（検）生の第一歩です。

4 基礎学力の定着！



夏休み中に1年生からの復習を丁寧に行い、基礎学力を確実に身につけておきましょう。自分のペースで1・2年生の学習を振り返ることができる最後のチャンスです。また、入試に小論文がある高校を希望する人は、過去の問題や読書に励み、教養を高めて論文対策に取り組みましょう。社会情勢についての見聞を広めるため、新聞を読んだり、ニュース番組を見る習慣をつけておくことも大切です。また、英検や漢検、数検など、得意な分野で資格に挑戦することもプラスになります。

5 自分に勝て！



“自分に勝つ”とは、ついつい出てしまう急け心や、マイナス思考になりがちな精神力や心の弱さを克服するということで、これを「克己心」といいます。どんな時にも、最大のライバルである自分の弱さに負けない強い気力、精神力が成功につながることを肝に銘じておきましょう。

お知らせ

7月中旬からの新型コロナウイルスの感染者の増加に伴い、予定されていた「来校型」のオープンキャンパスや説明会の中止のお知らせが届き始めました。参加を考えている人は、必ず各高校のHPで予定通りに実施されるかどうか確認してください。